

# News Release

2025年3月14日

この資料は BASF が 2025 年 3 月 7 日に中国で発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

## BASF、IOPLY、ウェリオン、次世代全固体電池バッテリーパックの開発で協力協定を締結

### ■ 軽量化、熱マネジメント、高機能性材料ソリューションを実現する非金属部品

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)、長江デルタ物理研究センター(以下、IOPLY)および Welion New Energy Technology(ウェリオン・ニューエナジー・テクノロジー、以下ウェリオン社、本社:中国 北京)は、軽量化、熱マネジメント、高機能性を実現する高度な材料ソリューションを基に、次世代全固体電池バッテリーパックを開発するための画期的な協力協定を締結しました。

ウェリオン社の会長であり、セルと電池システムの設計を主導するホイゲン・ユ氏は、次のように述べています。「世界的な全固体電池の大手 OEM として、近い将来、当社の設計を全固体電池自動車の実証プロジェクトに適用する予定です。」

BASF は、概略設計における非金属部品の材料開発の専門知識とリソースを提供します。BASF グレーターチャイナ プレジデント兼会長の Dr. ジェフリー・ロウは、次のように述べています。

「BASF は、学術的および事業におけるパートナーの皆様とともに、中国におけるグリーントランスフォーメーションの実現に注力しています。IOPLY およびウェリオン社との今回の協力は、電気自動車技術、とりわけ全固体電池のイノベーションにおいて変革的な進展をもたらし、急速に発展する同国の新エネルギー産業への統合を深めるまたとない

機会となります。」

BASF パフォーマンスマテリアルズ事業本部アジア太平洋地域のシニア・バイスプレジデントであるアンディ・ポスルスウェイトは、次のように述べています。

「今回の提携は、新エネルギー車 (NEV) および全固体電池業界における材料イノベーションを推進し、IOPLY およびウェリオン社とともに持続可能なエネルギー転換のリーダーとしての地位を確立するという当社のコミットメントを戦略的に飛躍させるものです。」

BASF は、トラクションバッテリー、充電システム、バッテリーエネルギー貯蔵システム (BESS)、電動パワートレインなどの NEV アプリケーションをカバーする現行製品に加え、次世代全固体電池の要件を満たせるよう、製品ポートフォリオを拡充しています。

IOPLY は協力協定の一環として学術的サポートを提供します。IOPLY の幹部であり、中国科学院物理研究所 副所長である Dr. ジャンピン・フー氏は、次のように述べています。

「2023 年 7 月に e-モビリティとエネルギー貯蔵のための BASF-IOPLY 共同研究センター (BIRC) を設立して以来、私たちは江蘇省溧陽市に共同ラボを開設し、実りある共同研究プロジェクトを実施してきました。今回の協定によって、全固体電池パックの領域を拡大し、より安全で効率的な電池パックを実現します。」

2024 年、BASF は IOPLY とウェリオン社とともに、軽量化、熱マネジメント、安全性、サステナビリティ、機能性に関する BASF のさまざまなソリューションを駆使した全固体電池のバッテリーパックのコンセプト(1)を開発しました。この全固体電池のバッテリーパックのコンセプトは、北京釣魚台で開催された China EV100 フォーラムで初めて発表されました。

- (1) CHINAPLAS 2024: e-モビリティ業界向けの軽量で安全かつサステナブルなソリューションのモデル、革新的な全固体電池のバッテリーパックを発表 (<https://www.basf.com/jp/ja/media/news-releases/asia-pacific/2024/04/chinaplas-2024--innovative-solid-state-battery-pack-a-model-of-1>)

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

#### ■BASF について

BASF (ビーエーエスエフ) は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。私たちは、持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追究しています。また、お客様のグリーントランスフォーメーションを可能にする、選ばれる化学会社になるという意欲的な目標を掲げています。全世界で約 112,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、コア事業の事業セグメント (ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、ニュートリション & ケア)、スタンドアロン事業の事業セグメント、ト

(サーフェステクノロジー、アグロソリューション)から成ります。2024 年の BASF の売上高は 653 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は <https://www.basf.com/global/en.html> をご覧ください。

#### ■BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部について

BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部は、持続可能性と競争力を両立させながら、プラスチック業界の変革をリードしています。BASF 製品の幅広い材料技術と製品ポートフォリオ、そして業界への深い理解により、お客様にとって理想的なワンストップ・ソリューションを提供します。材料分野の専任チームと強力な研究開発力を活かし、世界中のお客様に最先端の技術と専門知識を提供しています。グローバルなネットワークを活かし、イノベーションを推進するとともに、地域ごとのニーズに応じた最適なソリューションを提供することで、競争力を高めています。私たちは、自動車、消費財、インダストリアルアプリケーション、建築・建設などの分野において、性能と効率の向上に貢献し続けています。2024 年、パフォーマンスマテリアルズ部門は世界売上高 68 億ユーロを達成しました。

詳しい情報は <https://www.performance-materials.basf.com/> をご覧ください。